



「えるる」を安心して利用するために!!

安全面の観点から議会も指摘



25年10月に、市民活動等多目的交流施設「えるる」が新栄町にオープンしました。子供から高齢者まで誰もが集い、交流し学べる場所として、また中心市街地ににぎわいを創出し、まちなかから元気を発信することを目的とした施設です。1日平均で174人の利用がっており、その期待も高い一方、今後の管理運営も重要です。

市議会も、設計の段階から、本会議や決算特別委員会などの場で、安全面などの観点から様々な指摘、

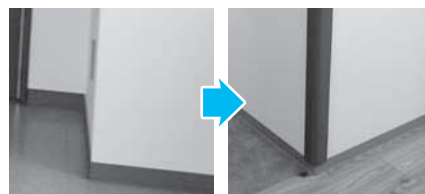
要望を行ってきました。この結果、一部ではあるものの改善・改良されました。

よりよい施設となるよう、今後も利用者の皆さんの声を行政に届けていきます。

◎「えるる」はこんな施設◎

- 【1階】市民活動サポートセンター、プレイルーム、談話コーナー、情報展示コーナー
- 【2階】多目的ホール、小・中研修室
多目的ホールはバドミントン、卓球、社交ダンス、講演会等に、小研修室は各種講座や研修会に利用できます。中研修室は「個人学習の場」としても開放しています。
- 【3階】音楽室、創作室、料理室、和室
趣味のサークル等に利用できます。

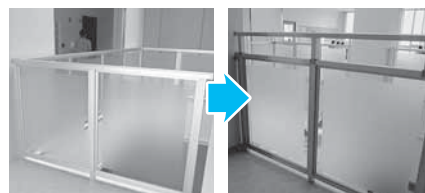
主な改善箇所（右が改修後）



プレイルームの柱に緩衝材を取り付け



和室入口の段差に手すりを設置



吹き抜けに面する手すりを高く



トイレは洗浄機付きに

異常気象を理解し、災害に強いまちを目指す

120人の市議が大牟田で研修



25年11月15日に、筑後六市議会議長会議員研修会を、大牟田市を展望できる「おおむたハイツ」で開催し、約120人が参加。福岡管区気象台より講師を招き、最近の異常気象について学びました。

同会は大牟田、みやま、筑後、

八女、大川、柳川の6市議会で構成。持ち回りで研修会を開催しています。

今回はゲリラ豪雨や竜巻により全国各地で被害が出たことや平成24年の九州北部豪雨災害などから最近の異常気象について理解を深めようと、福岡管区気象台技術部気象防災情報調整官の大場仁治氏を講師に招き、研修会を行いました。

行政視察受入(10月~12月)

月日	団体名	視察項目
2	愛知県一宮市議会	下水処理場等の包括的維持管理業務委託、ありあけ浄水場
10	岐阜県岐阜市議会	高齢者等SOSネットワーク
16	山形県米沢市議会	学校再編の取り組み
18	岡山県津山市議会	国民健康保険医療費抑制に向けた取り組み、住基カードを利用した証明書等コンビニ交付サービス
21	福岡県うきは市議会	大牟田リサイクル発電所(RDF)
24	神奈川県藤沢市議会	次世代エネルギーパーク
29	千葉県印西市議会	地域認知症ケアコミュニティ推進事業
30	京都府久御山町議会	中学校給食
30	北海道旭川市議会	大牟田市立病院
30	福島県本宮市議会	下水道施設長寿命化計画
11	岡山県瀬戸内市議会	地域認知症ケアコミュニティ推進事業
6	東京都台東区議会	住民票などのコンビニ発行

月日	団 体 名	視 察 項 目
11	6 千葉県市川市議会	公共事業コスト構造改善プログラム
	7 山口県宇部市議会	大牟田市市民活動等多目的交流施設「えるる」
	8 岡山県備前市議会	地域認知症ケアコミュニティ推進事業
	12 大阪府池田市議会	ありあけ浄水場
	19 大阪府高槻市議会	市営新地東ひまわり住宅
	秋田県北秋田市議会	介護予防事業
	20 石川県白山市議会	九州新幹線による影響、予算特別委員会と議会報告会
	22 福岡県直方市議会	し尿処理場(大牟田市東部環境センター)
	25 岩手県八幡平市議会	地域コミュニティ基本指針、市民活動補助制度、子育てサポーター登録制度
	26 北海道空知産炭地議員連絡協議会	三池炭鉱閉山後のまちづくり、定住自立圏構想の取り組み、議会基本条例
12 24	東京都世田谷区議会	認知症対策